

秘

近着ノ浦潮斯德新聞摘譯

陸軍歩兵大尉秋野未吉譯

大參第七一號

秘

七月廿日
接
受

一新設ノ工兵大隊ハハッロフスク府ニ置ク一ニ決セリト云フ

因ニ記ス浦潮斯德ノ工兵中隊ハ昨年之ヲ大隊ニ擴張シタル由ヲ聞

ケリ然レド本文ノ大隊ハ全ク別ニ新設シタル者ナカシ

二露京ヨリノ私報ニ依レハ左ノ諸艦ハ西伯利艦隊ニ編入セラルベキト云

河開通式ノ後東洋ニ向テ出發スル艦ナリト

海防甲鐵艦ウシヤコフ號五千噸一千八百九十四年造

同 セニヤウキト號 同

一等巡洋艦 ツナリツク 號 一万〇五百三十六噸 一千八百九十二年造

三黑龍濱航會社ノテレグラフ號ハ荷物船一隻ヲ率テ露商之ニ乘込買

易ヲ目的トシテ六月十九日ハッロフスク府ヲ發シ滿州松花江ニ向ヘリ

出發ニ當リ祈禱アリ總督ノ次官ニコロゲコフ中將之レニ臨メリ

因ニ記ス松花江ヲ上リ滿州領内ニ貿易ヲ開クトハ從來露政府

熱望を成し遂げしに清政府不同意ヲ唱へ來りテ今日迄實行セ

得サリニ者ナリ

四 露政府ハ銀意西伯利鐵道建築ニ從事スル者ト云フヘキカ彼ノバイ
カニ湖南鐵道ノ開通容易ナラザルヲ以テバイカニ湖ニ舩ヲ浮ヘ以テバイ
カニ線ト中央線ト連絡スルヲ計シ本年三月二十日皇帝ノ臨
席ニタル鐵道會議ニ於テバイカニ湖ニ浮フル鐵道連絡舩ハ米
國又ハデンマーク等ニ行ハル方法(列車ヲ搭載スル者)ヲ用ユルヲ得ベシ
トセリ且ツ航通ノ便ヲ中絶スルヲナキ為メ冬季同湖ノ結氷ヲ破碎
スル為メ破冰舩ヲ製造スルヲ決シ一隻ノ價雜費ヲ込メ八十萬留
(我凡メ八十萬圓)ト豫算シ此内五十萬留ヲ本年度ニ於テ支出ス
ルヲ決セリ

五 バイカニ湖南鐵道ハ明年(1896年)秋ヲ建築材料ヲ準備シ翌
年(1897年)ヨリ建築ニ着手スル筈ナリ

六 ヲモイ新聞紙ノ報スル處ニ依テ西伯利鐵道ノ内、クラスノヤリスク及
 カリスク、イルクツクノ西ニ當リ間百十六露里ノ鐵道建築用材料ハ
 クラスノヤリスクヲ經テ運搬中ナリト又曰ク若シ不時ノ故障起
 ルニ非ラレバ本年夏季ニ小工事ノ公ハ之ヲ終リ秋季ニ右兩地間
 レーダラ敷設スルニ至ルベシト
 七 ツスリシ鐵道ハ之ヲ陸軍ノ所轄トナセリ則テ鐵道大隊ヲ新設ス
 ル所以ニシテ其三中隊ハ八月十五日ヲ以テテソラヲ發シ他ノ一中
 隊ハ秋季ニ於テ同港ヲ發スル筈ナリ
 明治三十八年七月十三日